

2015 春闘速報

全石狩地域 2015 春季生活闘争闘争委員会

2015年4月2日発 第7号発行責任者 平野博宣 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

ならぬ！裁量労働制拡大 高度プロフェッショナル制度

3/31 STOP! ブラック労働時間法案 過労死合法化を許さない市民集会 ひらく



立ち見も出るほどの注目！
阻止しよう労働時間規制緩和！

3月31日労働弁護団北海道ブロックは「STOP! ブラック労働時間法案 過労死合法化を許さない市民集会」を札幌エルプラザで開催しました。本集会は現在安倍政権で導入しようとする高度プロフェッショナル制度(残業代ゼロ法案)や対象者拡大を検討している裁量労働制の危険な実態を検証するもので、労働者市民等130人が参加しました。冒頭挨拶にたった伊藤代表(弁護士)は労基法の労働時間規制はこれまでも緩和され続けておりその被害は明らかであるとし、今回の労働時間規制緩和は止めなくてはならないとしました。労働団体の札幌地区連合会及び札幌地区労連は共催団体として参画し組合員による職場の実態等を報告し取組強化を呼び掛けました。阻止ガンバロー!

石狩地域 15産別44組合妥結

4月1日までに15産別44組合から石狩地域闘争委員会へ妥結情報寄が寄せられました。景気動向のずれ込みや未だ消費不況を引きずる北海道経済の状況から当初は相当の苦戦が想定されました。しかし、石狩地域では3月19日のイオン北海道労組(UA ゼンセン)、運輸労連、北海道ガス労組が前年を上回る成果を引き出しました。その後も自動車総連、UA ゼンセン、JR 総連、全労金、私鉄総連、交通労連、JAM、紙パ、フード連合、電機連合からベア獲得の成果が報告され、一時金妥結及び準職員・パートタイマーの妥結情報も寄せられました。また、地場中小労組では、SGU加盟組合が前半より好調な交渉成果を引出しています。本闘争委員会は今後も各構成組織と連携を密にして交渉情報を提供してまいります。皆様からの情報お待ちしております。

2015春季生活闘争行動に参加しよう!

本闘争委員会では2015春闘期間中に要請行動の他集会・周知行動を実施します。各地域に連合の春闘をアピールする絶好の機会です。是非皆さんの参加をお待ちしています。お待ちしております。

【石狩地域2015春闘当面の行動】

1. 労働基準監督署交渉 4月16日(木) 14時～
北海道労働局8階 北側会議室
2. 職業安定所交渉 4月20日(月) 14時～
三井生命札幌共同ビル 4階会議室
3. 2015 春季生活闘争地場未解決組合解決促進集会
4月27日(月) 18時30分～エルプラザホール
4. はるさっとう配布行動 5月16日(土) 10時～
配布場所: 西区(10時 ほくろうビル2階集合)